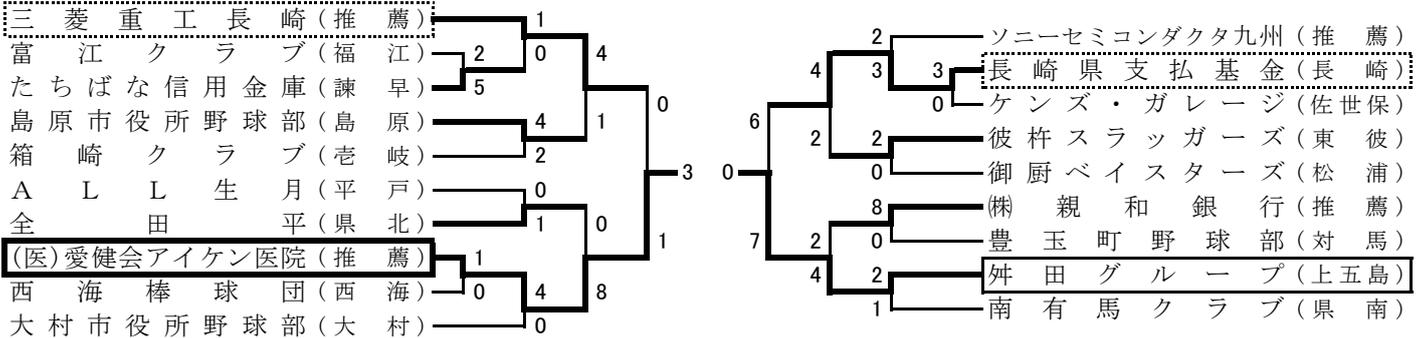


19チーム参加の頂点は特別推薦出場のアイケン医院が初V

第58回長崎県軟式野球選手権大会

会期：平成20年10月25日(土)～27日(月)

会場：県営ビッグNスタジアム、かきどまり野球場



第58回県選手権大会は前年優勝で推薦出場の三菱重工長崎と、県下15地区代表の計16チームに加えて、特別推薦として3週間前に大分県で開催の第63回国体に長崎県選抜チームを編成した、三菱重工長崎、親和銀行、アイケン医院、ソニーセミコンダクタ九州も特別推薦チームとして参加。計19チーム参加による選手権大会となった。

佐世保地区からは、親和銀行、アイケン医院の推薦組にケンズ・ガレージが選手権初出場。諫早地区もソニー

九州に、たちばな信用金庫は4回目の選手権。長崎地区は前年度優勝で推薦の三菱重工と、地区予選を勝ち上がってきた長崎県支払基金が選手権に初出場。今までにない盛り上がりのある大会となった。

参加数が多いため2会場で消化するには大会日程が変則的となり、第1日に一回戦3試合と二回戦5試合。第2日に二回戦残り3試合と準々決勝4試合。最終日に準決勝と決勝の3試合を行なった。

【一回戦】かきどまり：第1試合

富江クラブ	020 00	2
たちばな信用金庫	022 1X	5

(5回時間切れ)

【一回戦】かきどまり：第2試合

西海棒球団	000 000 0	0
アイケン医院	000 100 X	1

【一回戦】ビッグN：第1試合

ケンズ・ガレージ	000 000 0	0
長崎県支払基金	001 002 X	3

【二回戦】かきどまり：第3試合

島原市役所野球部	200 020	4
箱崎クラブ	000 110	2

(6回時間切れ)

【二回戦】ビッグN：第2試合

御厨ベイスターズ	000 000 0	0
彼杵スラッガーズ	000 200 X	2

【二回戦】ビッグN：第4試合

南有馬クラブ	000 010 0	1
舩田グループ	100 001 X	2

【二回戦】かきどまり：第4試合

A L L 生月	000 000	0
全田平	000 001	1

(6回時間切れ)

【二回戦】ビッグN：第3試合

親和銀行	000 220 4	8
豊玉町野球部	000 000 0	0

大会第2日は二回戦の残り3試合と準々決勝4試合の計7試合を行ない、推薦出場の三菱重工長崎、ソニーセミコンダクタ九州、大村市役所の3チームが初登場し、2会場で熱戦を繰り広げた。

【二回戦】ビッグN：第1試合

たちばな信用金庫	000 000 00	0
三菱重工長崎	000 000 001x	1

(延長8回は無死満塁制)

【準々決勝】ビッグN：第3試合

島原市役所	100 000 0	1
三菱重工長崎	130 000 X	4

【準々決勝】かきどまり：第2試合

親和銀行	001 100 0	2
舩田グループ	001 102 X	4

【二回戦】ビッグN：第2試合

大村市役所	000 000 0	0
アイケン医院	300 010 X	4

【準々決勝】ビッグN：第4試合

アイケン医院	100 223	8
全田平	000 000	0

【準々決勝】かきどまり：第3試合

彼杵スラッガーズ	000 002 0	2
長崎県支払基金	101 020 X	4

【二回戦】かきどまり：第1試合

ソニーセミコンダクタ九州	000 000 02	2
長崎県支払基金	000 000 03x	3

(延長8回は無死満塁制)

第58回(H.20年)②

第58回大会の最終日は10月27日(月)、県営ビッグNスタジアムで準決勝、決勝の3試合を行ない、アイケン医院が初優勝を飾った。

アイケン医院は準決勝で2連覇を目指す三菱重工長崎に1-0で競り勝って4回目の出場での決勝戦に進出。大分国体の県選抜チームでエースを務めた松尾は、準決勝と決勝の2試合を一人で投げ抜き、決勝の舛田グループ

には1安打に完封した。松尾は最高殊勲選手と最優秀投手に選ばれた。

舛田グループは前日の準々決勝で親和銀行を破って波に乗ると、準決勝は大会初出場の県支払基金に延長10回7-6でサヨナラ勝ち。アイケン医院同様、初の決勝に挑んだが惜敗した。

(平成20年10月28日付けの長崎新聞より記事と写真は抜粋)

【準決勝】ビッグN：第1試合

三菱重工長崎	000 000 0	0
アイケン医院	001 000 X	1

【準決勝】ビッグN：第2試合

長崎県支払基金	000 000 022 2	6
舛田グループ	000 000 022 3x	7

(延長8~10回は無死満塁制)

三菱重工長崎の33大会の戦績

優勝=15回	準優勝=9回	96勝18敗(,842)
ベスト4=4回	初戦敗退=1回	

◎は優勝、★は準優勝、◆はベスト4、()対戦相手

回	大会	年	戦	績	回	大会	年	戦	績
1	14	S	39	○◆(九電工佐世保)	18	37	S	62	○○○★(親銀)
2	15		40	○◆(九電工佐世保)	19	41	H	3	○●(親銀)
3	17		42	○○◎(県庁)	20	43		5	○●(生月体協)
4	18		43	○○◎(親銀)	21	45		7	○○○★(ソニー)
5	19		44	○○○◎(県庁)	22	46		8	○○○◎(ソニー)
6	20		45	○○○◎(福江球友)	23	47		9	○○◆(親銀)
7	21		46	○○○◎(県庁)	24	49		11	○○○◎(親銀)
8	22		47	○○○◎(松早石油)	25	50		12	○○○◎(親銀)
9	23		48	●(平戸ク)	26	51		13	○○○★(親銀)
10	25		50	○○○◎(諫早ク)	27	52		14	○○○◎(親銀)
11	26		51	○○○★(親銀)	28	53		15	○○○★(親銀)
12	27		52	○○○◎(有明ク)	29	54		16	○○○★(親銀)
13	28		53	○●(中興化成)	30	55		17	○○○◎(橋口)
14	33		58	○●(有明ク)	31	56		18	○○○★(親銀)
15	34		59	○○○◎(長崎無線)	32	57		19	○○○◎(橋口)
16	35		60	○○○★(親銀)	33	58		20	○○◆(アイケン)
17	36		61	○○○★(親銀)					

大会役員

大会名誉会長 松平 和夫(長崎新聞社代表取締役)
 大会会長 八江 利春(長崎県軟式野球連盟会長・諫早)
 大会副会長 木村 忠廣(長崎新聞社専務取締役)
 多田 穰(長崎県軟式野球連盟副会長・対馬)
 森 清(長崎県軟式野球連盟副会長・長崎)
 大会委員長 松江健次郎(長崎新聞社事業局長)
 大会副委員長 福島 孝俊(長崎県軟式野球連盟理事長)
 大会委員 丸山 隆幸・村川 勇・藤田 栄三
 津田 学・兼元 善啓・古川 豊樹
 松本 強・橋口 明敏・森 彰夫
 宮口 明・金子 一雄・寺田 辰夫
 前田 哲嘉・松本清之進・吉野 徹
 山口隆一郎・陶山 裕介・内山 克則
 (以上、長崎県軟式野球連盟理事)
 競技委員長 福島 孝俊(長崎県軟式野球連盟理事長)
 競技副委員長 吉本 行範(長崎県軟式野球連盟事務局長)
 片山 惟精(長崎市軟式野球連盟理事長)
 総務委員長 丸山 隆幸(長崎県軟式野球連盟副理事長)

審判長 石井 悟(長崎市軟式野球連盟審判長)
 副審判長 馬場 博仁(長崎市軟式野球連盟副審判長)
 山下英一郎(長崎市軟式野球連盟副審判長)
 派遣審判員 陶山 裕介(技術指導員)
 内山 克則(技術指導員)
 坂野 憲一(大村)・野崎 享助(島原)
 吉野 徹(対馬)・濱田 隆二(西海)
 審判員 小田 五男・岡 嗣比佐・川尻 征人
 菅藤 正義・木下 研一・太田 隆
 坂本 重登・笹田 友衛・田縁 和廣
 月川 直人・豊里 進・沼田 浩三
 野澤 悦治・服部 博・原川 久吉
 平田 篤・藤原 康崇・松本 勇
 宮崎 宗人・森川 信也・森田 晋
 森保 正弘
 記録委員 高木 久男・谷口 繁一・大堀 信夫

アイケン医院 初優勝 舛田グループ下す 3-0 国体エース松尾完封

【決勝】

振球犠盗失併残

愛健会アイケン医院	100 100 010	3	0	6	3	4	0	0	5
舛田グループ	000 000 000	0	4	0	0	0	1	1	0

【アイケン】 打安点

【舛田】 打安点

⑧ 鶴我	2 1 0	⑧ 山田	3 0 0
⑥ 森内	2 0 0	⑥ 江口	3 0 0
① 松尾	4 0 1	⑤ 2宗	3 0 0
④ 江口	3 1 1	⑦ 3木下	3 0 0
② 牧瀬	3 0 0	③ 5立石	3 0 0
⑨ 當間	3 1 1	② 7三宅	3 0 0
③ 田中	4 0 0	① 湯川	1 1 0
⑤ 中野	2 0 0	1 角崎	2 0 0
⑦ 牛島	3 0 0	④ 蔭山喜	3 0 0
# 3 3		⑨ 犬塚	3 0 0

1 0

【評】アイケン医院の先発松尾が見事な投法を見せた。130km/h台後半の直球を軸に、カーブ、スライダーなどの変化球を制球よく投げ込み、舛田グループを完全に抑え込んだ。

アイケン医院の安打は初回の鶴我、四回の當間、八回の江口の計3本ながら、初回は先制点につながる先頭打者安打で、四、八回は適時打で効果的に得点した。

舛田は三回、先頭の湯川が左中間へチーム初安打を放ったが、送りバント、盗塁失敗で無得点。それ以外は一度も出塁できなかった。

言うことなしの初V

〇…初の頂点に立った愛健会アイケン医院。県大会規模の公式戦では唯一、取れてなかったタイトルを四度目の挑戦で獲得した牧瀬監督は「結果も内容も言うことなし」と感無量の表情を浮かべた。

決勝を含む全5試合を無失点で切り抜けた。この日の準決勝、決勝はエースの松尾が連投。決勝は1安打完封で9回を打者27人で締める快投だった。松尾は「バックが助けてくれた。僕一人じゃなく、みんなの勝利」と相手を崩した。

今季は三菱重工長崎、親和銀行、ソニーセミコンダ九州と共に大分国体成年男子選抜チームを構成。4チームは県軟式野球連盟の推薦を受けて今大会に出場した。森内主将は「推薦を受けた他の3チームの分も面目が保てた」と胸をなで下ろしていた。

1安打完封したアイケン医院のエース松尾亮投手

最高殊勲選手賞	松尾 亮 (アイケン)
優秀選手賞	鶴我 公一 (アイケン)
優秀投手賞	松尾 亮 (アイケン)
敢闘賞	湯川 紀之 (舛田)

投手回打安振球責

松尾	9 27 1 4 0 0
湯川	3 12 1 0 3 1
角崎	6 23 2 0 3 1



アイケン医院の選手権戦績

回	大会	年	スコア	相手
1	52	H #	0-0	三井楽クラブ(福江)
			● 2-4	三菱重工長崎
2	55	#	0-0	若松クラブ(上五島)
			○ 5-4	鹿町バンビーズ
			● 0-1	三菱重工長崎
3	57	#	0-2	アリアケジャパン
			○ 5-1	西海棒球団
			● 0-1	三菱重工長崎
4	58	#	0-0	西海棒球団
			○ 4-0	大村市役所
			○ 8-0	全田平
			○ 1-0	三菱重工長崎
			◎ 3-0	舛田グループ



アイケン医院のナイン

舛田グループの選手権戦績

回	大会	年	スコア	相手
1	38	S 63	0-4	天満タクシー(佐世保)
			● 0-7	県経済連
2	45	H 7	0-0	ウイングス(県北)
			● 8-12	三菱重工長崎
3	46	8	0-2	中村クラブ(大村)
			● 6-10	波佐見倶楽部
4	51	13	0-0	全田平
			● 0-4	富江クラブ
5	54	16	0-3	彼杵スラッガーズ
6	56	18	0-0	ニューインパリアルズ(大村)
			● 1-6	富江クラブ
7	57	19	0-1	中興化成工業
			○ 7-6	ソニー九州
			● 3-9	TEAM橋口
8	58	20	0-1	南有馬クラブ
			○ 4-2	親和銀行
			○ 7-6	県支払基金
			★ 0-3	アイケン医院



準優勝の舛田グループのナイン

◆舛田グループ 浜崎秀明 監督の話

松尾投手が一枚も二枚も上で策の施しようも無かった。ボールに切れがあり制球も良かった。この大会は親和銀行に勝ち、勢いだけで初めての決勝に進んだ。今回をきっかけに松尾投手のような好投手を打てるようさらに頑張って練習したい。

第63回国民体育大会
チャレンジ!おおいた国体
10/3~:津久見市ほか

【一】

長崎県選抜	200 002 000	4
富士通小山(栃木)	000 000 200	2

【二】

長崎県選抜	200 000 000	2
オール大分	201 000 00X	3

平成20年に開催されたその他の競技会の戦績(一般のみ)

天皇賜杯第63回県予選 6/21~:長崎

榊親和銀行(佐世保)	18
厳原マリナーズ(対馬)	1 1
島原市役所野球部(島原)	2
彼杵スラッガーズ(東彼)	10
アリアケジャパン(県北)	4
富江クラブ(福江)	1
ソニーセミダクタ九州(諫早)	4
南串野球部(県南)	0
舛田グループ(上五島)	1
A L L 生月(平戸)	1
三菱重工長崎(長崎)	6
勝本北星(壱岐)	棄
中村クラブ(大村)	2
大島ファイターズ(西海)	0
森山クラブ(諫早)	5
愛健会アイケン医院(佐世保)	2
中興化成工業(松浦)	0

第30回西日本1部県予選 3/29~波佐見

T E A M 橋口(大村)	2
長崎市役所(長崎)	1 3
西海棒球队(西海)	1 1
上対馬クラブ(対馬)	0
ケンズガレージ(佐世保)	2
南串野球部(県南)	3 3
若松クラブ(上五島)	5
たちばな信用金庫(諫早)	9
松浦市役所(松浦)	0 4
グランドスラム(県北)	3
A L L 生月(平戸)	7 1
五島市役所野球部(福江)	1 2
波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼)	5

第30回西日本2部県予選 4/12~:県南

ビッグスター(諫早)	6
コバレントマテリアル長崎(東彼)	1 2
千々石野球クラブ(県南)	1
J P e c クラブ(松浦)	5
西海B L O O D (西海)	6
メンフツ福江(福江)	6
★ 棄権 ★ (壱岐)	4
ブルーエンジェル(大村)	4
有明クラブ(島原)	3 4
アイランドスターズ(上五島)	1
長工クラブ(長崎)	0
ナインズ(県北)	1 7
Ageha(アゲハ)(佐世保)	棄
美津島ポパイ(対馬)	0

天皇賜杯第63回全日本 9/12~:埼玉県

【一】 0-5 常陽銀行(茨城)

第30回西日本大会1部 5/16~:大阪府

【一】 1-2 (11回)東宇治ファンキーズ(京都)

第30回西日本大会2部 6/13~:香川県

【一】 9-5 碧翠ベアーズ(兵庫)
【二】 5-4 馬路村体協野球部(高知)
【準々】 2-14 柞田Y A 球王!

高松宮賜杯第52回1部 5/31~:松浦

ケンズガレージ(佐世保)	0
たちばな信用金庫(諫早)	7 4
平戸クラブ(平戸)	0
中興化成工業(松浦)	4
福江球友会(福江)	7 7
西海棒球队(西海)	0 11
九州電力長崎支店(長崎)	2
上五島ブローズ(上五島)	3
T E A M 橋口(大村)	0 2
南串野球部(県南)	4
アリアケジャパン(県北)	2
彼杵スラッガーズ(東彼)	7 1
厳原レパーズ(対馬)	5

高松宮賜杯第52回2部 6/14.7/6 西海

森山クラブ(諫早)	4
コバレントマテリアル長崎(東彼)	1 3
全田平(県北)	1 1
箱崎クラブ(壱岐)	3
西海B L O O D (西海)	8
J P e c クラブ(松浦)	9 4
有明クラブ(島原)	5
一松クラブ(長崎)	5
フライフィッシュ(平戸)	1 3
松尾総業野球クラブ(県南)	7 7
豊玉町野球部(対馬)	4
海自・大村(大村)	15 3
崎山クラブ(福江)	2 2
CROS・OF・HEART (佐世保)	7

第60回県民体育大会 11/8~:佐世保

(大村) T E A M 橋口	8
(佐世保)ケンズガレージ	7 8
(平戸)西龍クラブ	1 0
(松浦)アベックス	4
(西海)池島クラブ	3
(壱岐)東海クラブ	1 5
(南島原)南有馬クラブ	3 1
(対馬)豊玉サンライズ	4
(諫早)ソニーセミダクタ九州	4
(島原)島原市役所野球部	0 2
(南松浦)新上五島町	5 3
(五島)富江クラブ	0
(東彼杵)彼杵スラッガーズ	1
(長崎)三菱重工長崎	4 4
(雲仙)南串野球部	5 0
(北松浦)オール江迎	1

九州ブロック(宮崎)を突破して全国へ

高松宮賜杯【1部】全日本 9/19~山梨県

【一】 1-4 山形市役所(山形)

九州ブロック(福岡)を突破して全国へ

高松宮賜杯【2部】全日本 10/10~佐賀県

【一】 9-10 (12回)UNITY(東京)

第4回日本マスターズ予選 6/14~:島原

佐世保西海クラブ(佐世保)	
雲仙クラブ(県南)	
大村市役所(大村)	
ヨシイスポーツクラブ(諫早)	
波佐見フェニックス(東彼)	
小値賀体協壮年(県北)	
富江クラブ(福江)	
長崎市役所(長崎)	
松浦壮年クラブ(松浦)	
美津島ニューベアーズ(対馬)	4
島原クラブ(島原)	5

第16回県成年大会 10/18~:諫早

メンフツ福江(福江)	3
ヨシイスポーツクラブ(諫早)	5 5
コーカスクラブ(長崎)	2
波佐見フェニックス(東彼)	11
アンクルボーイズ(壱岐)	0
佐世保西海クラブ(佐世保)	4
大村市役所(大村)	2 6
美津島ニューベアーズ(対馬)	2 4
松浦壮年クラブ(松浦)	3

第31回九州選手権予選 4/12~:佐世保

親和銀行とアイケン医院が
沖縄県での大会に出場。

第12回西日本選手権予選 9/6~:長崎

三菱重工長崎が優勝

第12回西日本選手権 10/17~:高知県

【一】 0-6 日本通運四国(香川)